

News Release

～ 東日本大震災から10年。仲間たちと共に力強く歩む姿をWebサイトで紹介 ～

 JA共済 ×  JA共済 × 東北ユースオーケストラ

コラボレーションサイト『共に奏でた、10年。』

3月11日(木)から、JA共済地域貢献活動ホームページ「ちいきのきずな」内で公開

URL : <https://social.ja-kyosai.or.jp/tyo/>

JA共済連（全国共済農業協同組合連合会・代表理事理事長 柳井 二三夫）では、東北ユースオーケストラ（以下、TYO）に所属する子どもたちの活動や仲間と共に歩む姿などを広く社会に紹介する「JA共済×TYO」コラボレーションサイト『共に奏でた、10年。』を制作し、東日本大震災から10年の節目を迎える本年3月11日（木）より、JA共済地域貢献活動ホームページ「ちいきのきずな」内で公開します。

JA共済とTYOについて

TYOは、東日本大震災で特に甚大な被害を受けた岩手県、宮城県、福島県出身の小学校から大学生までを中心メンバーとするオーケストラで、音楽家の坂本龍一氏が代表・監督を務めています。

平成26年に結成され、毎年3月に東北と東京で演奏会（定期演奏会）を開催するほか、地元の方々へ音楽を届けるため、有志のメンバーによるミニコンサートなどを継続的に実施するなど、これまで東北の方々の「心の復興」に向けた活動を続けてきました。

昨年から続く新型コロナウイルスの影響により、定期演奏会は2年連続で中止となってしまいましたが、その悔しさにも負けず、団員たちは演奏活動を続けています。


「相互扶助（助け合い）」を事業理念とするJA共済では、楽器の個性を活かしながらひとつの壮大なハーモニーを作り出すオーケストラという活動を通じて、団員たちが助け合い、支え合いながら東北を元気にしようとするTYOの姿に共感し、平成28年から、その活動を支援しています。

コラボレーションサイトについて

この度制作したコラボレーションサイト『共に奏でた、10年。』は、出身地も被災体験も異なる彼らが、TYOでの活動を通して得られた想いや、仲間と共に成長してきた絆の姿を描くWebサイトです。震災から10年という歳月が過ぎようとし、当時の記憶がない団員が徐々に増える中で、変わりゆく震災への向き合い方、次の世代に自らの震災の記憶を語り継ぐ大切さを再確認する彼らの姿などを、動画や記事として紹介しています。

JA共済連では、本サイトを通じて彼らの想いやTYOの取組みを紹介するとともに、引き続きTYOへの活動を支援し、豊かで安心して暮らせる地域社会づくりに貢献してまいります。

■ Webサイト概要

| | |
|---------|--|
| 名 称 : | JA共済×東北ユースオーケストラ コラボレーションサイト『共に奏でた、10年。』 |
| U R L : | https://social.ja-kyosai.or.jp/tyo/ [JA共済地域貢献活動ホームページ内] QRコード  |
| 公開日 : | 令和3年3月11日(木) |
| 内 容 : | 東北ユースオーケストラの団員が活動を通して得られた想いや、仲間と共に成長してきた絆の姿を動画や記事で紹介 |
| 付 記 : | 記事は全3話、順次公開予定 |

■JA共済×東北ユースオーケストラコラボレーションサイト『共に奏でた、10年。』トップ画面

